

---

# 2023年3月期第3四半期 決算説明資料

## ～計数の概要について～

---

2023年2月  
稲畑産業株式会社

**売上高： 5,611億円 対前年同期比 +11.1%**

原材料の販売価格の上昇や円安が寄与し、増収

**営業利益： 161億円 対前年同期比 △1.3%**

販管費増と情報電子・生活産業事業の落ち込みにより、減益

**経常利益： 153億円 対前年同期比 △13.7%**

主に営業外費用の増加により、減益

親会社株主に帰属する  
**四半期純利益： 153億円 対前年同期比 △16.0%**

経常利益や投資有価証券売却益の減少等により、減益

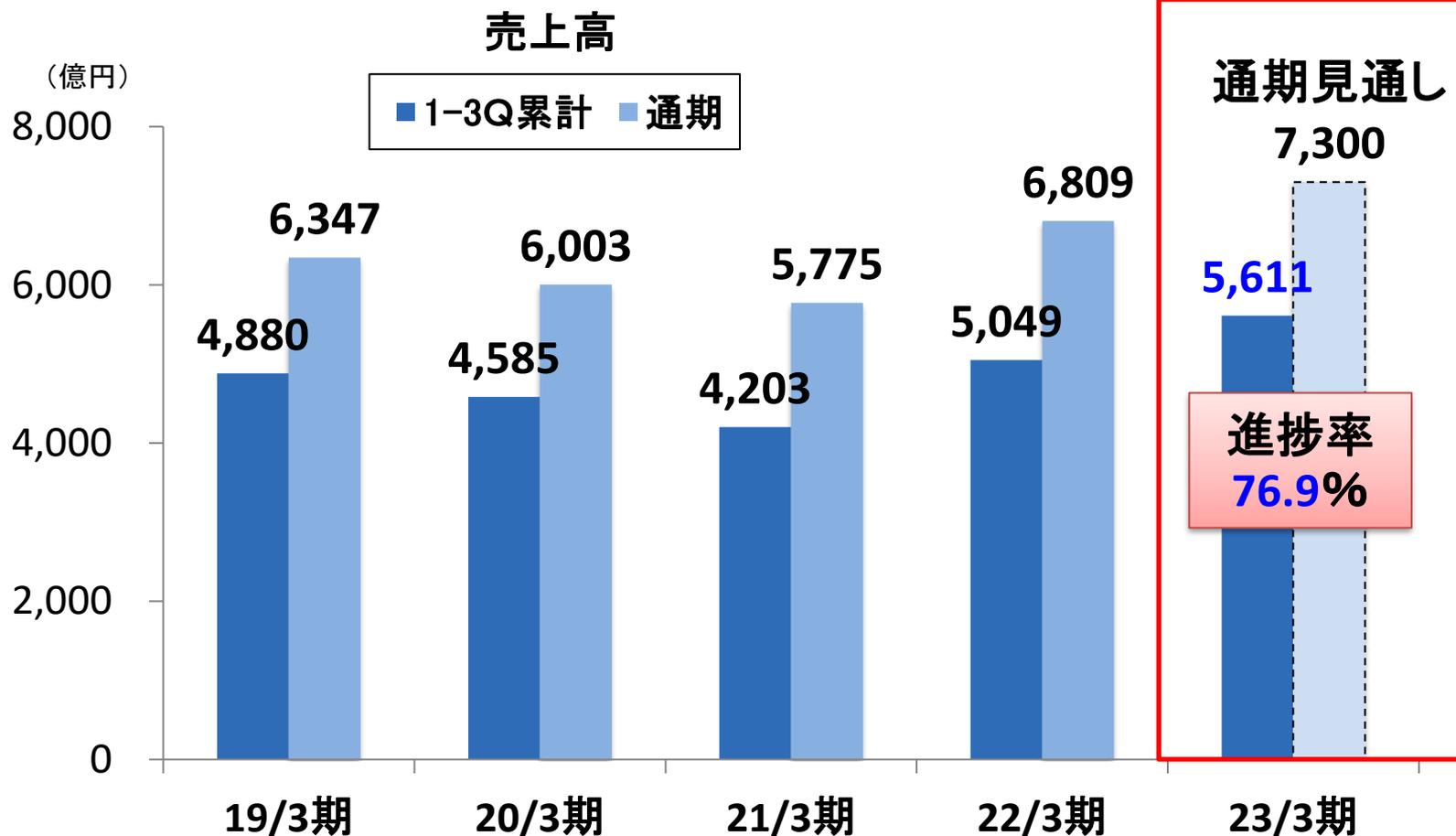
# 2023年3月期第3四半期 連結決算総括



(億円)

	22/3期 第3四半期	23/3期 第3四半期 (A)	対前年同期比増減		23/3期 通期見通し (B)	達成率 (A)/(B)
			金額	%		
売上高	5,049	5,611	+561	+11.1%	7,300	76.9%
営業利益	163	161	△2	△1.3%	195	82.7%
経常利益	178	153	△24	△13.7%	205	75.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	182	153	△29	△16.0%	205	74.9%
為替レート USD/円	111.14	136.49	+25.35		140.00	

# 売上高の推移



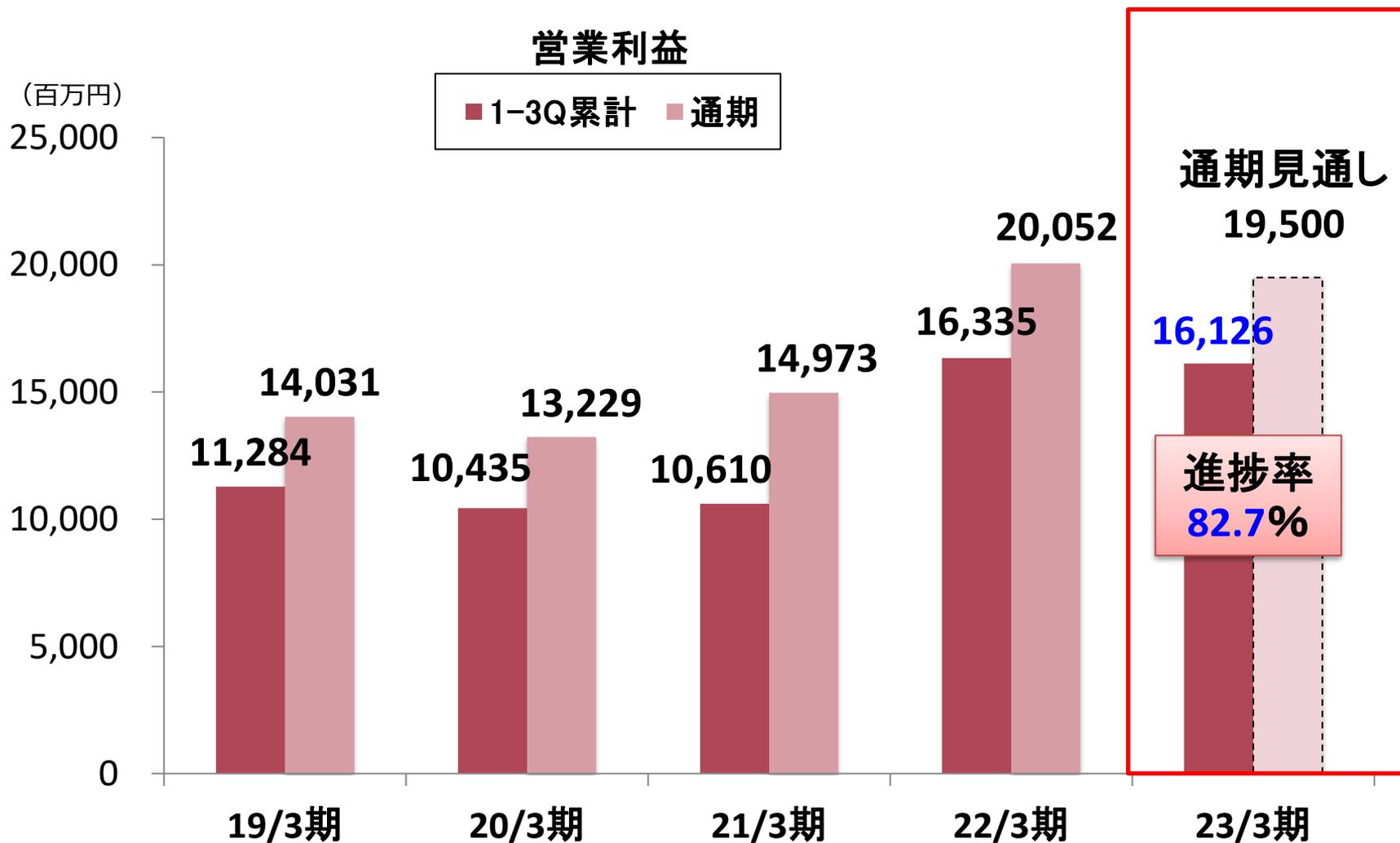
(参考)

		19/3月期	20/3月期	21/3月期	22/3月期	23/3月期
為替レート USD/円	1-3Q累計	111.14	108.65	106.11	111.14	136.49
	通期	110.92	108.70	106.10	112.39	(注) 140.00

※22/3期1Qから、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しております。

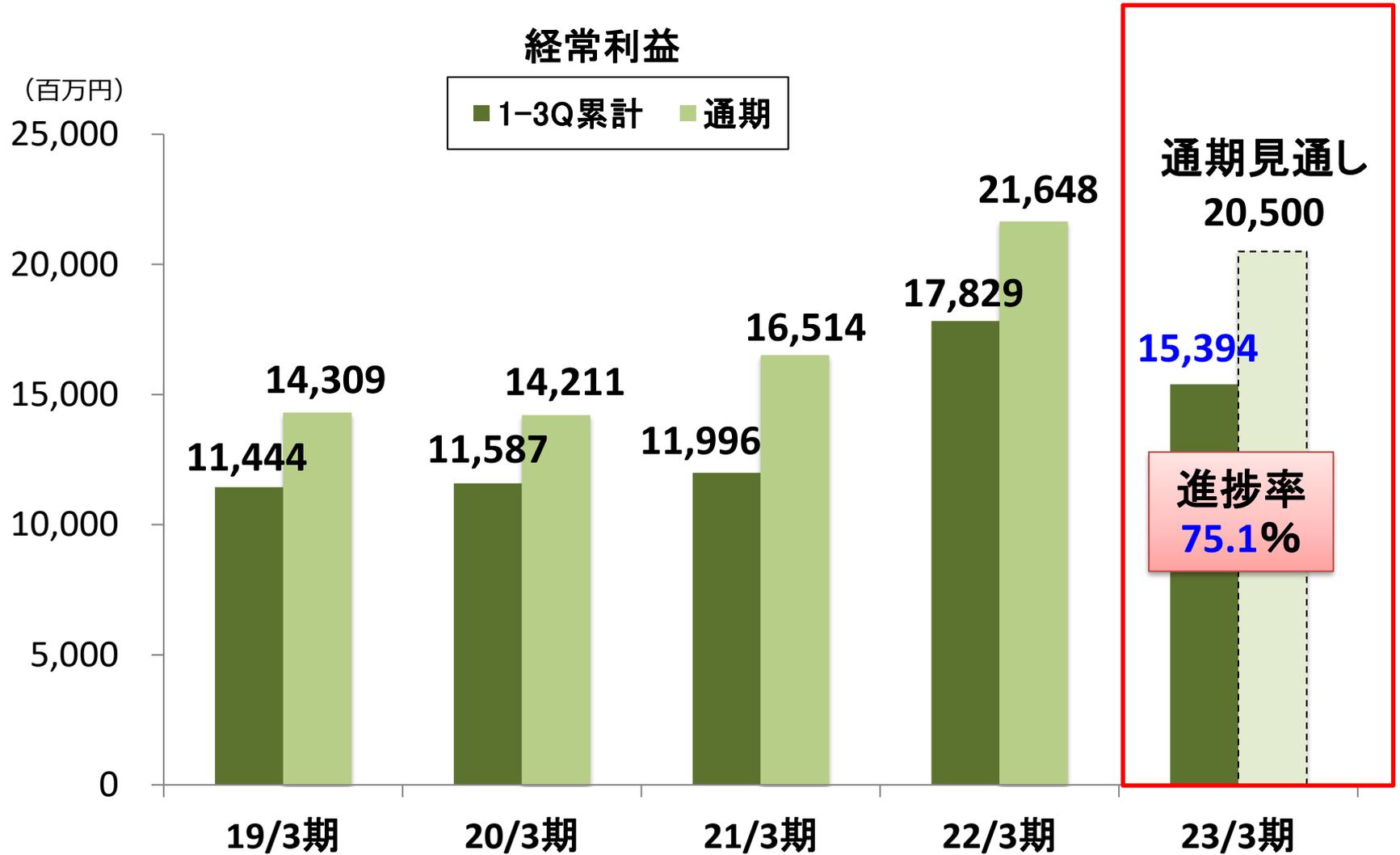
注)公表時での想定

# 営業利益の推移



※21/3期 欧州子会社において貸倒引当金の戻入を計上 通期 7.5億円

# 経常利益の推移

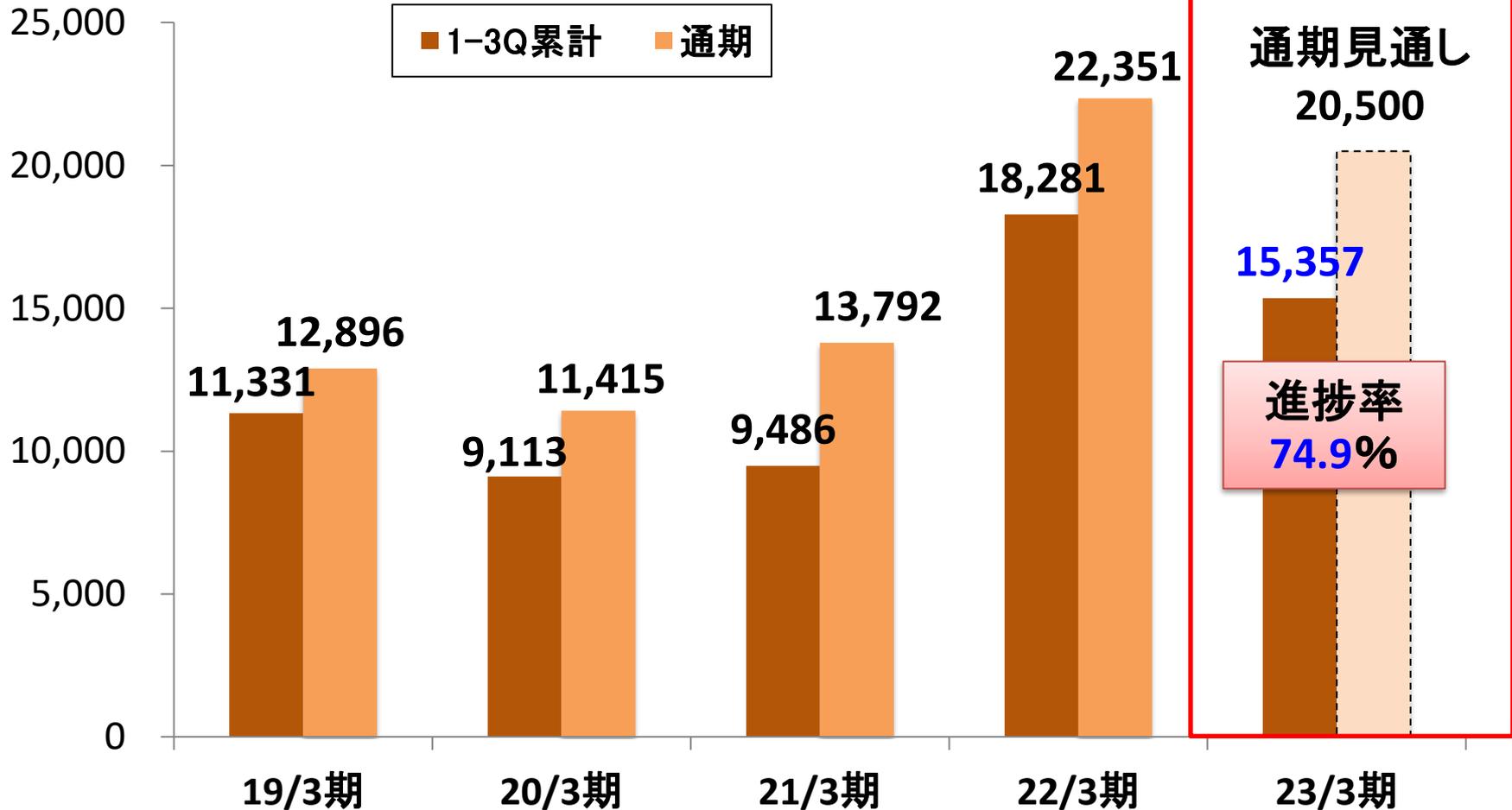


# 親会社株主に帰属する当期純利益の推移

親会社株主に帰属する  
当期純利益

(百万円)  
25,000

■ 1-3Q累計 ■ 通期



15,357

進捗率  
74.9%

※投資有価証券売却益を計上：19/3期 51.1億円、20/3期 30.3億円、21/3期 29.8億円、22/3期 89.7億円

19/3期3Q 50.9億円、20/3期3Q 17.9億円、21/3期3Q 14.9億円、22/3期3Q 71.3億円、23/3期3Q 64.2億円

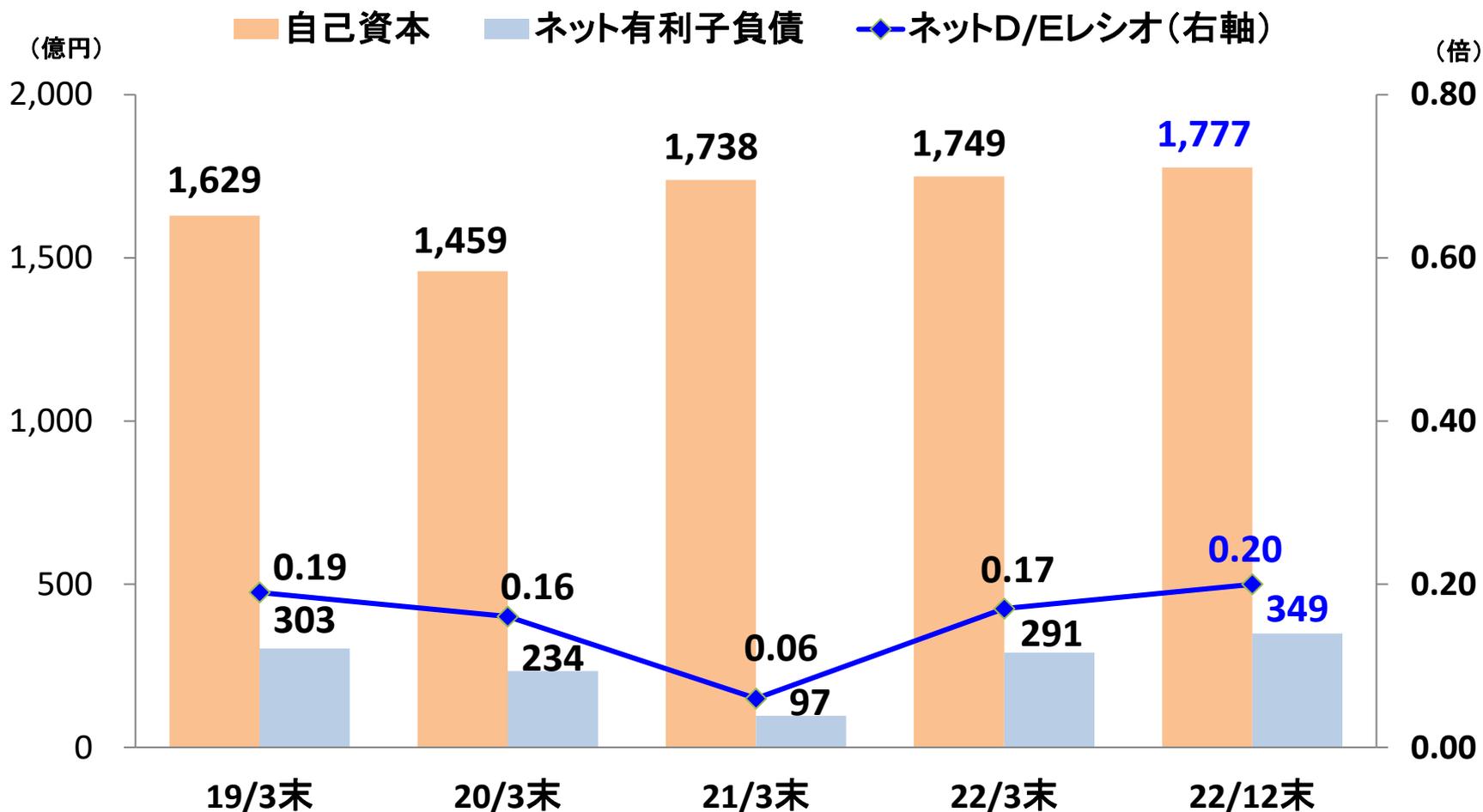
- ・ 棚卸資産の増加等により、借入金が増加
- ・ 保有株式の売却や時価の下落により投資有価証券が減少

(億円)

(資産)	22/3末	22/12末	増減	(負債/純資産)	22/3末	22/12末	増減
現金及び預金	354	359	+5	支払手形及び買掛金	1,159	1,098	△61
受取手形及び売掛金	1,846	1,868	+21	短期借入金	586	664	+77
棚卸資産	790	875	+85	その他流動負債	185	185	+0
その他流動資産	123	147	+24	長期借入金	58	44	△13
有形固定資産	153	159	+6	その他固定負債	130	105	△25
無形固定資産	26	23	△2	株主資本	1,395	1,456	+61
投資有価証券	483	346	△136	その他の包括利益累計額	353	320	△32
その他固定資産	112	116	+3	非支配株主持分	19	19	△0
資産合計	3,890	3,896	+5	負債純資産合計	3,890	3,896	+5
流動比率	161.2%	166.8%		自己資本比率	45.0%	45.6%	

※受取手形及び売掛金: 22/3末 受取手形 225億円、売掛金 1,621億円  
 22/12末 受取手形 272億円、売掛金 1,595億円

# 自己資本・ネット有利子負債・ネットDER推移



※自己資本＝純資産－新株予約権－非支配株主持分  
 ネットD/Eレシオ＝(有利子負債－現預金)/自己資本

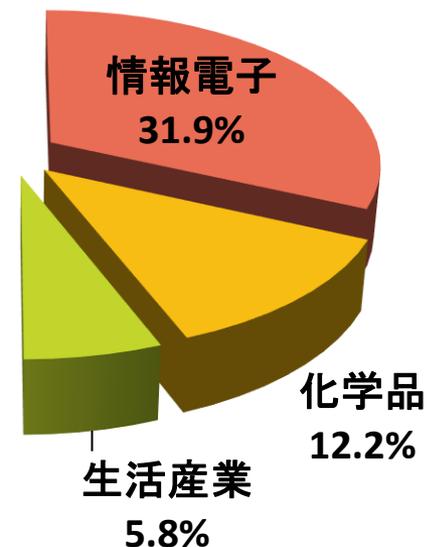
# 事業セグメント別 売上高

✓合成樹脂事業や化学品事業は、販売堅調と円安効果や原材料価格上昇により増収

## 売上高

(億円)

	22/3期 1-3Q累計	23/3期 1-3Q累計	前年同期比 増減率
情報電子	1,880	1,789	△4.8%
化学品	571	686	+20.0%
生活産業	277	325	+17.4%
合成樹脂	2,318	2,808	+21.1%
その他	1	1	+1.7%
合計	5,049	5,611	+11.1%



(億円)

	情報電子	化学品	生活産業	合成樹脂	その他	合計
日本	639	467	223	898	—	2,228
東南アジア	145	89	2	1,269	—	1,506
北東アジア	845	49	7	505	—	1,407
米州	91	45	76	109	—	322
欧州	68	34	16	25	—	145
顧客との契約から生じる収益	1,789	686	325	2,808	—	5,610
その他の収益	—	—	—	—	1	1
外部顧客への売上高	1,789	686	325	2,808	1	5,611

※顧客との契約から生じる収益は、販売元の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

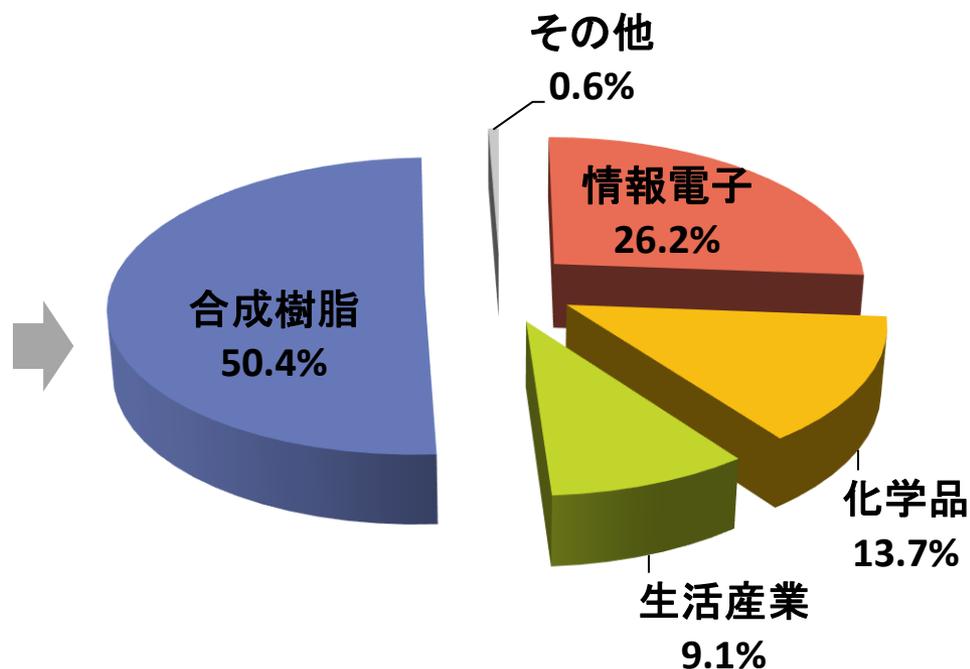
# 事業セグメント別 営業利益

- ✓情報電子事業は、販管費増に加え、フラットパネルディスプレイ関連商材の販売減少により減益
- ✓化学品・合成樹脂事業は、売上高の増加により増益
- ✓生活産業事業は、販管費増に加え、米国でのシーフード商品の販売減少と利益率低下により減益

## 営業利益

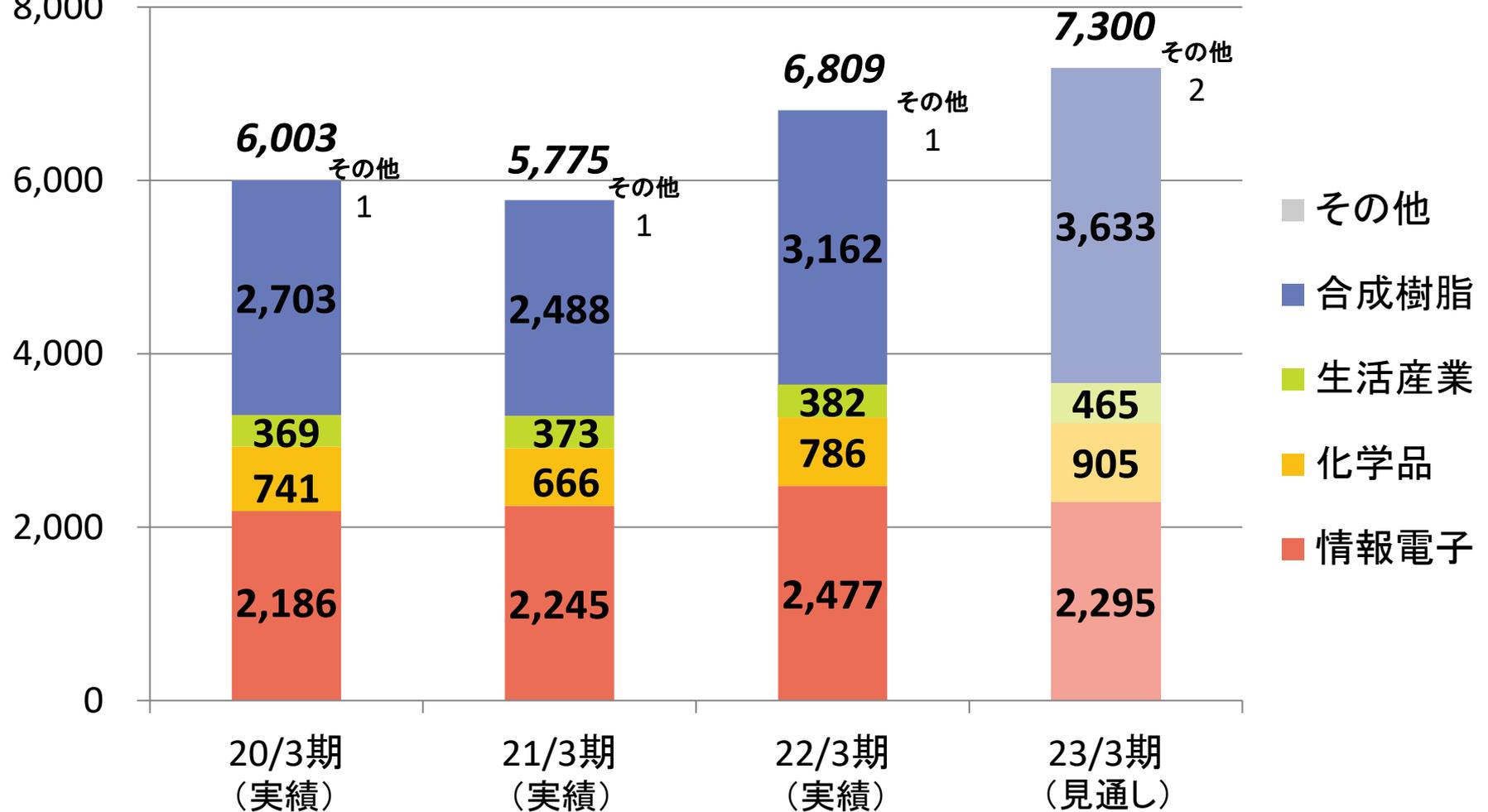
(百万円)

	22/3期 1-3Q累計	23/3期 1-3Q累計	前年同期比 増減率
情報電子	5,465	4,227	△22.7%
化学品	1,637	2,215	+35.3%
生活産業	2,121	1,462	△31.1%
合成樹脂	7,014	8,123	+15.8%
その他	96	97	+0.8%
合計	16,335	16,126	△1.3%



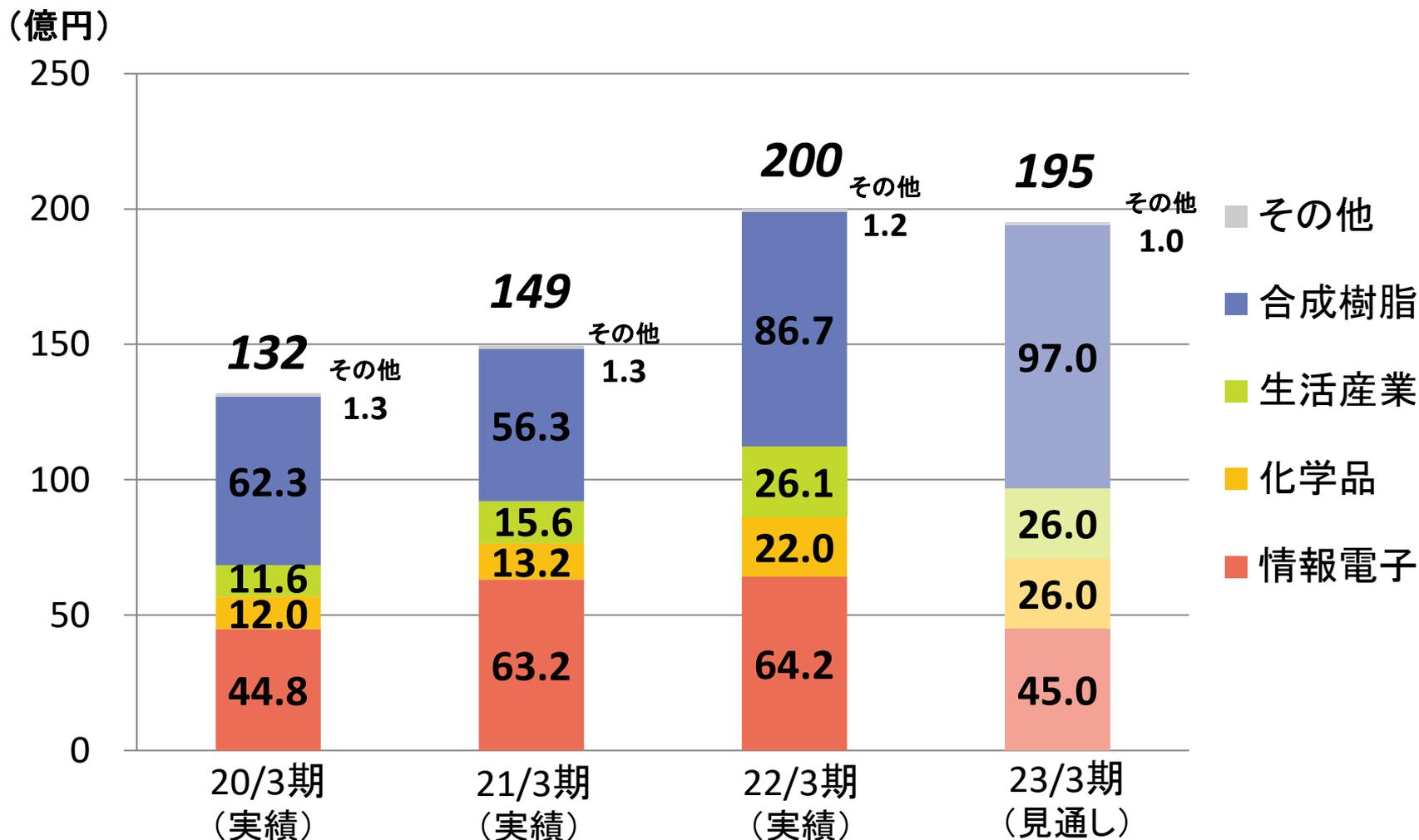
# 事業セグメント別 売上高(通期)

(億円)  
8,000



※22/3期(実績)以降は、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等適用後の売上高を表示しています。

# 事業セグメント別 営業利益(通期)



※21/3期 貸倒引当金の戻入を計上 情報電子 7.5億円

## 利益還元の方針

中期経営計画NC2023の期間中、

### ■ 累進配当

一株当たりの配当額については前年度実績を下限とし、減配は行わず、継続的に増加させていくことを基本とする。

### ■ 総還元性向の目安としては概ね50%程度

ただし、政策保有株式を売却し、相当程度のキャッシュインが発生した事業年度においては、今後の資金需要や会社の財務状況、株価、マーケットの状況などを総合的に勘案し、上記の総還元性向の目安には必ずしもとらわれずに、株主還元を実施する。

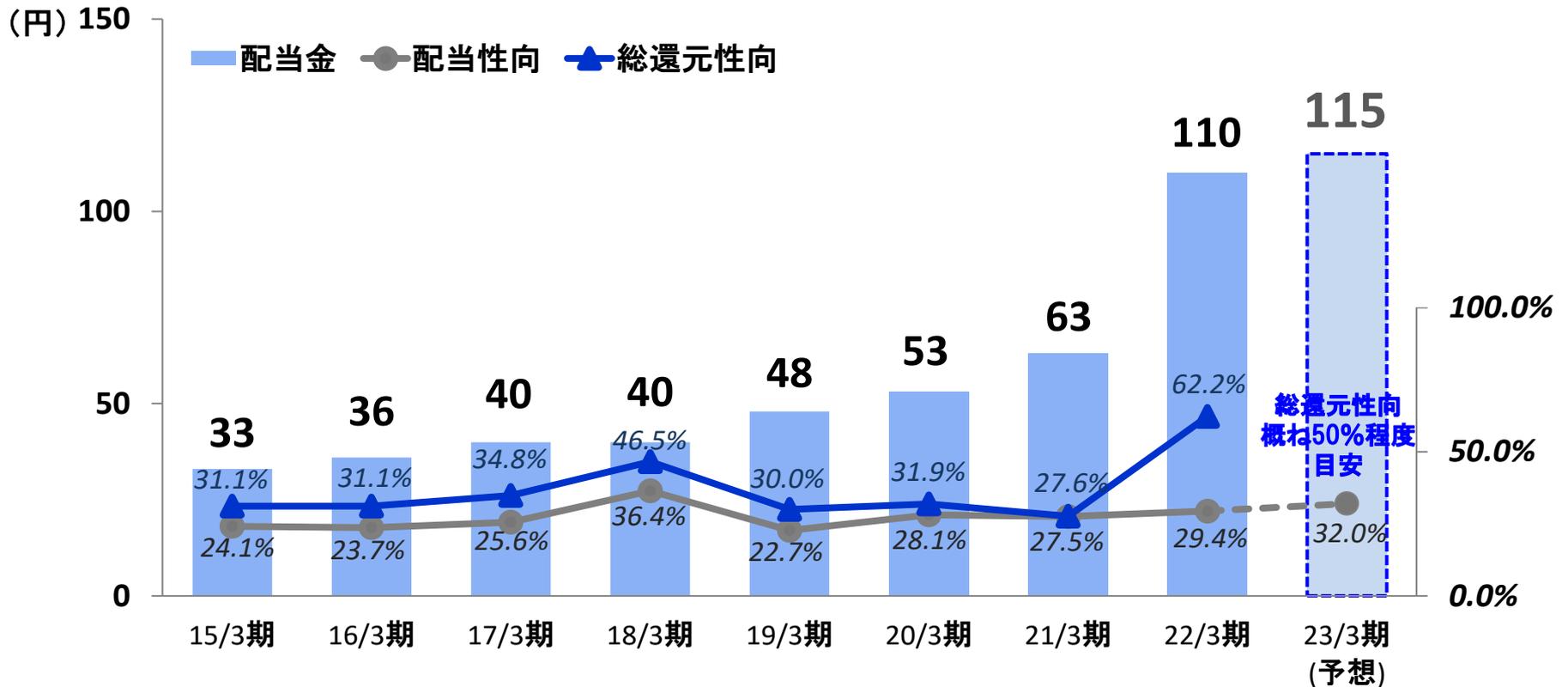
#### [参考]自己株式取得 (2023年2月8日開示)

取得対象株式	: 普通株式
取得株数	: 1,200,000株(上限)
株式取得額	: 4,000百万円(上限)
取得期間	: 2023年2月10日～7月31日

※ 総還元性向(%)=(配当金額+自己株式取得額)÷連結純利益×100

# 株主への利益還元②

## 1株当たりの年間配当金と株主還元指標の推移



自己株式	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期*	
取得額	604	707	891	679	936	425	-	7,499	1,478	百万円
取得株数	600	600	600	400	600	300	-	3,085	600	千株
消却数	1,660	-	-	-	-	-	-	2,700	3,685	千株

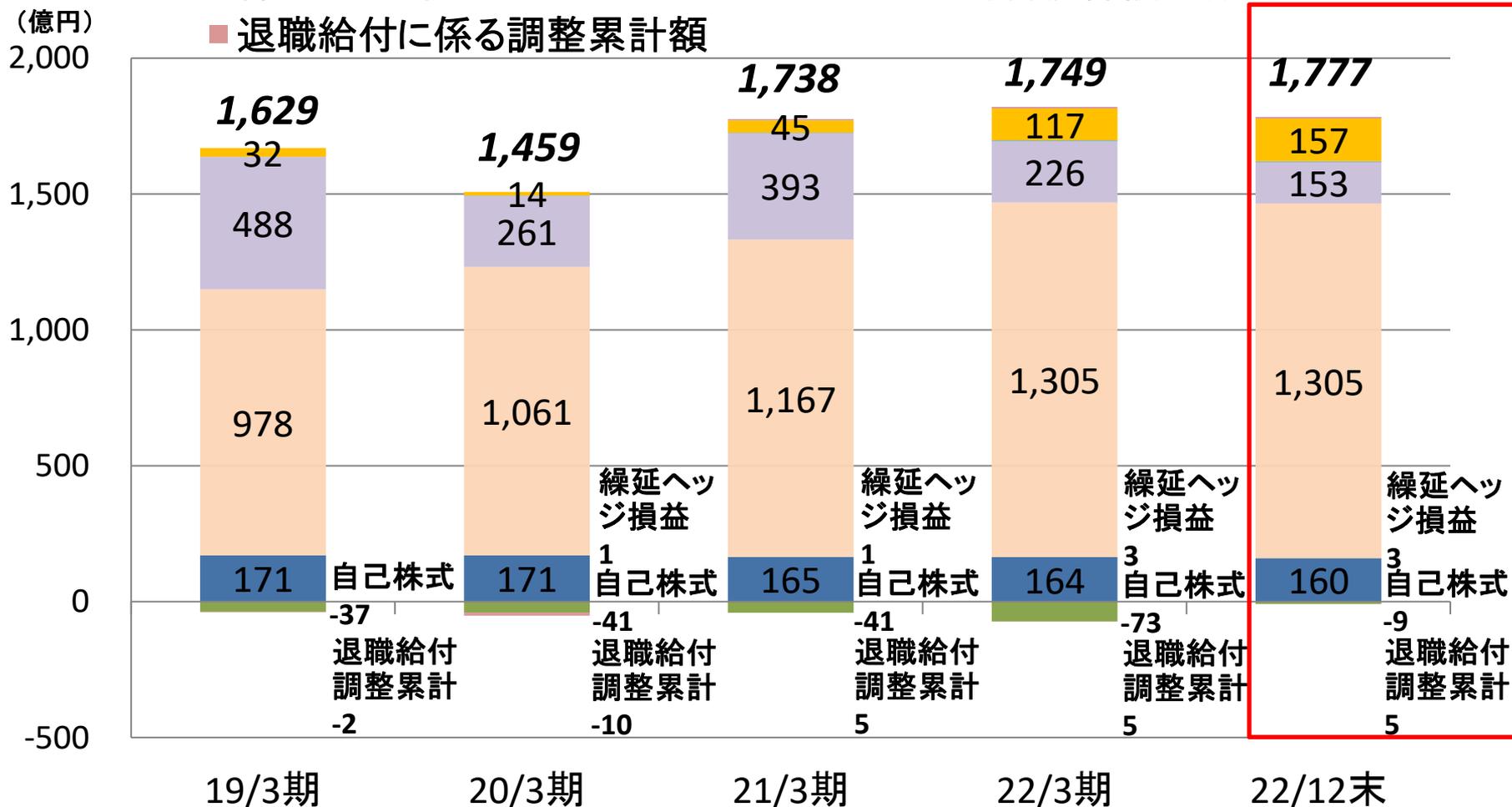
\* 2022年12月末時点で実施済の金額

# 連結子会社等の状況

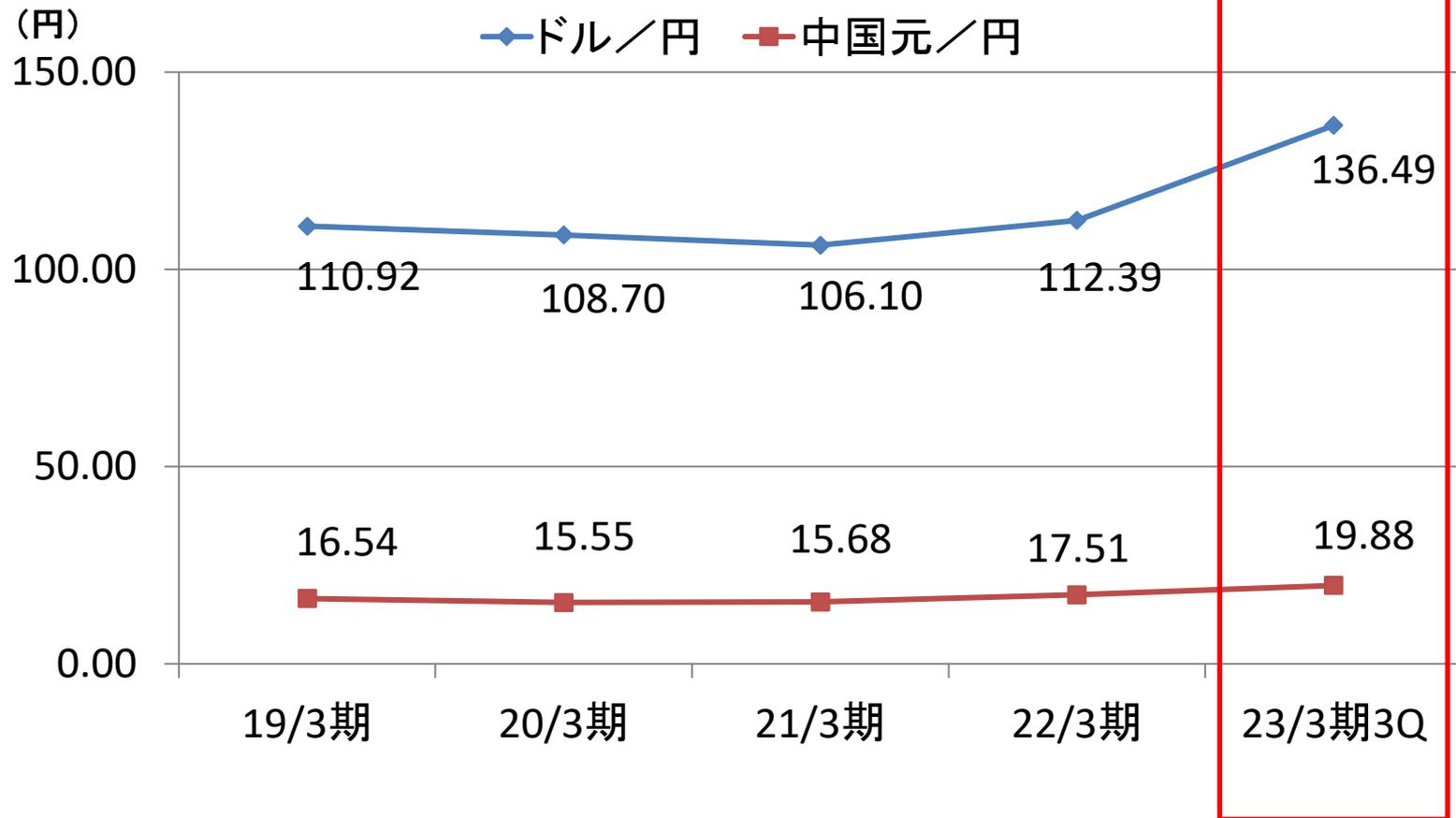
	社数		
	国内	海外	合計
連結子会社	7	36	43
（内 製造・加工業）	（5）	（16）	（21）
持分法適用関連会社	3	1	4
（内 製造・加工業）	（1）	（1）	（2）
合計	10	37	47
（内 製造・加工業）	（6）	（17）	（23）

# (参考) 自己資本の推移

- 資本・資本剰余金
- 自己株式
- 繰延ヘッジ損益
- 退職給付に係る調整累計額
- 利益剰余金
- その他評価差額金
- 為替換算調整勘定



# (参考) 期中平均為替レート推移



## □ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR企画部

E-mail inabata-ir@inabata.com

### ◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

### ◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。